



KAMO Junior High School NEWS



鴨志田中学校通信

鴨志田中学校
鴨中PTA

職員室より

ラグビーW杯開幕、優勝国はどこに？

校長 濱崎 利司

ラグビーのワールドカップが9月19日金曜日、日本対ロシア戦を皮切りに開幕しました。11月2日土曜日の決勝まで、約40日間以上に亘って日本で行われます。長く、熱い1か月となることが期待されます。

さて、開催国・日本は初の決勝トーナメント進出が期待されます。9回目を迎えたワールドカップですが、日本は一度も進出したことがありません。それどころか勝利したことも少ないです。前回大会ではグループ戦で3勝を挙げましたが、決勝トーナメント進出はならず。またそれまでは1勝しかできませんでした。日本はラグビーでは、弱小国でした。自国開催の日本は、ここまでロシアとアイルランドに連勝して勝ち点9を獲得しました。とくに強豪国・アイルランドに勝ったことは、前回南アフリカに勝利した時と同様に特筆されるべきことです。マスコミ報道では、試合場所から“シズオカの衝撃”と名付けられています。戦前ではアイルランドの勝利は間違いなし、と予想されていました。従って日本の勝利は、大きな出来事と捉えられています。どうして日本は勝つことができたのでしょうか？ 何故勝利できたのでしょうか？ その要因は何でしょうか？

要因は一つではないと思いますが、強いて挙げるとすると「準備」ではないでしょうか！ ワールドカップ開催が決まった10年前から、グループ戦の組み合わせが決定した2年前から、日本は勝利するための計画を立て、日本代表の選手選考や対戦国の調査から作戦を立案し、血の滲むような練習を実践し、勝つための「準備」を着々と進めてきたはず。チームキャプテンのリーチマイケル選手は、アイルランド戦後の記者会見で、「30分くらい喜んで、次の試合に備えたい」と言いました。もう次の「準備」に入っています。

日本は9月30日16時現在、Aグループの首位に立っています。残るは10月5日土曜日のサモア戦と13日日曜日のスコットランド戦の2試合です。ここで勝利するか、勝ち点を獲得できるかで悲願の決勝トーナメント進出が判明します。全ては「準備」にかかっています。どれだけ入念に、どれだけ用意周到に「準備」できるか。それで結果が決まる。これはラグビーに限らず、どんなことにも当てはまることではないでしょうか。

日本だけではなく、ニュージーランドや南アフリカ、イングランドにウェールズ等強豪国も着々と周到に「準備」をして、優勝を目標に来日しているはず。優勝した国こそが、最大の「準備」をした国だと思いますし、そうであってほしいと思います。

～夏の部活動報告～①

★バドミントン★

今年も暑い夏で、熱中症予防に頭を悩ませながらの練習でした。2年生の新体制となり、女子シングルスでは県大会5位入賞、強化リーグの団体戦では男子が3部、女子が2部に昇格することができました。今の2年生はほとんどゲーム練習をせず、個人技量の向上を目指した地味な練習を積み重ねています。新チームのテーマ「徹頭徹尾」を忘れず、3年最後の大会まで自分自身の力を向上させ続けて欲しいと願っています。

★バスケットボール部★

3年生は夏の大会で引退となり、いよいよ2年生に代わりをしました。最初は慣れない指示出しも、今ではだいぶ慣れてきたようです。プレー面や体力面、気持ちの面でもまだまだ課題の多い新チームですが、目標に向けて課題を一つずつクリアできるチームになっていくことを願っています。まずは、脚づくり体力づくりのため走り込みます！！



PTA よいお知らせ

- ★8月31日地域防災拠点訓練が行われました。鴨中生は、地域の方々の御指導のもと、各々の母校の小学生と共に防災訓練を体験しました。非常時調理訓練では、PTAもお手伝いさせて頂きました。鴨中生それぞれの防災への関心が、活動を通じて高まった1日になりました。
- ★制服標準服、体操着などリサイクル品を常時募集しております。学校にお持ち頂くか、鴨志田郵便局窓口までお持ちください。集めたリサイクル品は、来月開催される文化発表会で販売するほか、御連絡いただければ、御覧になれます。御希望の方は、PTA役員または担任の先生・副校長先生まで御連絡ください。

☆2学期もPTA活動に御協力お願いいたします☆

PTA 会長 高野澤 明美



～夏の部活動報告～②

★バレーボール部★

7月14日の市総体では、惜しくも敗退してしまいましたが、フルセットにまで持ち込む接戦でした。たくさんの方に応援に来ていただき、引退を迎えました。ミーティングでは、3年生から自分たちの取り組みや後輩へのメッセージ等を伝えてもらいました。最後までやりきった先輩たちの姿は後輩にとって良い刺激となったことと思います。新チーム、13人で力を合わせ頑張っていきます。

★サッカー部★

夏の市総体では、残念ながら一回戦敗退でした。しかし、最後まであきらめず、盛り上げながら戦い抜いた姿勢は、後輩たちにとって良い手本となったと思います。これからも、鴨志田中学校サッカー部の伝統として引き継いでほしいです。

★野球部★

6月、7月に行われた市総体では、1回戦で若葉台中学校に接戦の末、勝利しました。しかし2回戦の橘中学校戦では、惜しくも敗戦となりました。新チームでは、部員が9人となりぎりぎりの中での戦いですが、個人のレベルアップとともにチームとしての力をつけていくことを目標に活動しています。昨年度秋季区大会、春季区大会ともに3位に入賞した先輩たちに負けないように、チーム一丸となって取り組んでいきます。

★ソフトテニス部★

7月7日入船公園庭球場に行われた市総体団体戦では、緊張感からか普段の動きができず残念な結果となってしまいました。3年生最後の大会となった24日の青葉区大会では、のびのびとプレーし納得のいく試合となりました。試合終了後の後輩への言葉も部活動に一生懸命取り組んだ3年生らしい気持ちのこもったものでした。

★剣道部★

市総体では、女子が5位に入賞しました。男子は惜しくも初戦敗退でしたが、全中出場校の保土ヶ谷中に大将戦まで持ち込む接戦となりました。女子は県大会に進み、3回戦敗退のベスト16となりました。全中出場の六角橋中に負けてしまいましたが、今までで一番強い気持ちをもって挑めた試合になりました。区の新人戦では、女子が優勝し5連覇、男子は惜しくもシード権を逃してしまいましたが、今後に期待を持てる試合内容となりました。厳しい暑さにも負けず、日々の稽古に一生懸命取り組み、心身ともに力のついた夏となりました。

★吹奏楽★

この夏は、地域でのお祭りなどで演奏させていただきました。秋も文化発表会や地域の演奏会で素敵な音楽をお届けできるよう頑張っていきます。

★美術部★

夏祭りのポスター、薬物乱用防止ポスターの製作を終えて文化祭展示等に向けて活動しています。各月の部誌の製作も今のところ順調です。令和元年度の文化祭では、4×4イラストボードパネルの製作、薬物乱用防止ポスターのスライドショー、部誌の残部の配布などを計画しております。2学期もよろしくお願いいたします。



心の相談室より



スクールカウンセラー
(臨床心理士)

長谷川 良子



十五夜翌日の満月は、みごとでした。

今年も、少しでも多くの稲刈りが無事に終わられますように。

さて、自分の理想と現実とのギャップに苦しむことよくありますよね。そういうとき、皆さんはどうされていますか？ 1つの方法をご紹介します。

たとえば、まず、こうありたいと願う、成功している理想の自分に(心の魔法を使って)なりきります。次にその理想の自分から、今の自分に今の自分に何かを言葉かけをしてみてください。何らかの発見がきっとあります。

イラストレーターになれず悩んでいた彼女に、自分のイラスト本が出版された日の自分になりきってもらいました。その自分から今の自分へのアドバイスを聞くと、「・・・すべてムダじゃないよ」でした。夢の実現をしっかりと思い描き、今できる小さな努力を積み重ねていく意味を見出して、元気を取り戻してくれたのです。

※ 10月の勤務日は、3日(木)、10日(木)、17日(木)、31日(木)です。

ご相談のお申し込みは…

直接お電話(961-3910:心の相談室直通)をいただくか、あるいは担任の先生にご連絡ください。

■相談時間:毎週木曜日

9時から16時30分まで。

生徒は休み時間、または放課後に相談を受け付けます。